

# 公益社団法人 上伊那教育会 第2回 総会

期日：令和5年6月22日（木） 会場：上伊那教育会館講堂

- 1 開会
- 2 上伊那教育会の歌『仰望』
- 3 会長挨拶
- 4 信濃教育会常任委員会報告
- 5 議事
  - (1) 第1号議案「令和4年度上伊那教育会事業報告の承認」に関する件
  - (2) 第2号議案「令和4年度上伊那教育会決算報告の承認」に関する件
- 6 諸連絡
- 7 協議  
上伊那教育会諸事業についての意見交換  
「研修や諸事業で見られた人と人がつながりながら学ぶ姿」  
「人と人がつながりができる研修諸行事にしていくには  
どうしたらよいか」
- 8 閉会の言葉



原会長に代わって挨拶  
された赤羽隆副会長

## 原 浩範 会長 挨拶（当日欠席のため、原稿を掲載いたします）

ご多用の中、第2回総会にお集りいただき、ありがとうございます。

以下、本日ご欠席の原浩範会長から託された挨拶を代読させていただきます。

去る6月7日に、上伊那教育会総研修会『仰望の日』を4年ぶりに一堂に会して開催しました。代議員の皆様方には係として運営を支えていただき、そのおかげで大きなトラブルもなくスムーズに進めることができました。郷土研究部専門委員会・文学班の平澤真美会員からは、溝上淳一先生の作品にかかわる研究の一端を紹介いただきました。溝上先生のご家族にもお越しいいただき、大変うれしく思いました。安田奈津紀さんの講演会には、1000名余の会員に加え、地域の皆様方も100名近く参加してくださいました。地域へのお声かけは4年ぶりになりましたが、地域の皆様方と一緒に平和や人権について考えるよい機会になりました。また、合唱団の「くちびるに歌を」もすばらしく、心に迫る歌声で大変感動しました。充実した総研修会『仰望の日』になりましたことに、代議員の皆様方をはじめ、『仰望の日』にかかわっていただいたすべての皆様方に心よりお礼と感謝を申し上げます。

さて、今後の教育会の事業についてですが、6月30日に「県外教育関係機関研修」を実施します。県外への視察も4年ぶりになりますが、教育DXにおいて先進的な取組をしている愛知県春日

井市の藤山台小学校と高森台中学校を15名で視察してきます。他県の実践に学んできたいと思えます。それをうけての「報告座談会」を9月7日に計画しています。7月7日には、講師に信濃教育会会長武田育夫先生をお願いして「上伊那教育の未来を語る会」を行います。また、7月8日には「郷土研究講習会」を行い、郷土研究部動物班のマイスターでもある小川清美先生よりご講演いただきます。上伊那で大事にしている三大研修「哲学研修、文学研修、授業研修」も充実した活動を行っています。どの研修も、先生方が求める心を持って積極的に参加していただき、熱心に語り合う姿が見られます。会員同士がかかわり合い、共に学び育つ研修をめざしていきたいと思えます。

最後になりますが、本日の総会の中で、本年度のテーマ「共に学び共に育つ～人と人とのかかわりを大切にしながら～」にかかわって意見交換し、ご意見をいただく時間をとりました。『仰望の日』が終わり、事業が順調に進んでいるこの時期ではありますが、さらによりよい研修にしていきたいと思えますので、ご意見をいただけると幸いです。本日の総会、よろしくお願いいたします。

## 議 事

### (1) 第1号議案「令和4年度上伊那教育会事業報告の承認」に関する件

赤羽 隆副会長が提案、質問・意見を受け、採決を行い、賛成多数で承認されました。

### (2) 第2号議案「令和4年度上伊那教育会決算報告の承認」に関する件

藤澤事務局長が提案、小島諭監事の監査報告後に、質問・意見を受け、採決を行い、賛成多数で承認されました。

## 諸事業についての意見交換

### 【山本幸介会員（南箕輪小）】

哲学研修に関わって。第3回の際、あるお若い先生がご自身のことを語られ、この哲学研修会に参加することで自分自身のことを振り返る良い機会になっていると話されていた。その言葉を聞き、私自身もハッとさせられて、自分もその方のように前向きに勉強しなきゃいけないなと思うと同時に、哲学研修会がいろんな先生方の勉強の場になっていると感じている。



### 【梶谷祐介会員（伊那東小）】

新入会員歓迎会に関わって。本校から4人の先生方全員が参加し、「久しぶりに会う先生方と会えたことで元気をもらえた」など参加してよかったという感想を話されていた。先ほどの協議でも参加についての建設的なご意見が出されていた。コロナ禍を過ぎて、やっぱり集まって顔を突き合わせて話をするといった機会が非常によかったという意見があったので、そういう会を増やしていけたらよいと思う。



### 【唐澤秀司会員（赤穂東小）】

つながりという点から。「仰望の日」の午後の教科等教育研究会に参加した先生方から、参集して顔を突き合わせて行ったところにつながりを感じた、3年ぶりにこういう会ができたところにつながりを感じたという意見が出された。今後へという観点から、私も哲学研修会へ参加して講師の先生から学級経営に関わって学ばせていただいているが、その学びを昨日の学年会で学年の先生方に合わせてお伝えすることができた。学んだことを持ち帰って校内にも広めていくことができれば今後にもつながっていくのではないかと感じている。



#### <その他、この協議で出されたご意見>

- 哲学研修でのレポートを通してつながり合っていると感じる。
- 「仰望の日」の合唱団では、練習でよいつながりがあった。その後、楽器の貸し借りなどにつながったということもあった。
- 教科等教育研究会のように明日の授業に使える実用的な研修であると良い。また、悩みを共有できる機会が欲しい。
- 会うことによって生まれたつながりが子どもたちにもよい流れを作ることになっているので、「近くで」「少人数で」つながるところから始めてみてはいいのではないか。
- 教科等教育研究会に参加された先生は、講演会、情報交換などでよい研修ができた。久しぶりに会えてとても良かったようだ。やはり参集はよい。次の日から頑張ろうと思った。



### 赤羽 隆 副会長より

熱心な討議・ご意見ありがとうございました。4人の先生方、小グループの話し合いをこの場で広げていただきありがとうございました。協議のテーマが事前に知らされてあったこともあり、非常に前向きな取組みが見られました。代議員の先生方の熱心に協議する姿に背中を押された感じがしております。現場の若い先生方に近い代議員の先生方のご意見を大事に受け止めさせていただきながら、今後の教育会運営に生かしてまいりたいと思います。今後ともよろしくをお願いします。